

## 苫小牧駅周辺エリア官民連携可能性調査・検討業務ヒアリング実施要領及び評価基準

### 1 審査、評価及び選定

#### (1) 選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、苫小牧駅周辺エリア官民連携可能性調査・検討業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

#### (2) ヒアリングの実施

ア 提案者が6者以上あった場合には、一次評価（書類審査）の結果に基づき、ヒアリングを実施する5者を選定することができるものとする。この場合、一次評価（書類審査）の実施後、速やかにすべての提案者に対し、評価結果を通知する。

イ ヒアリングは、令和8年8月25日（火）に苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

ウ ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は30分以内とする。

（提案説明20分、質疑応答10分を予定）

エ ヒアリングは、一般非公開とする。

オ ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

カ ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、市が用意する大型モニター（HDMI接続）を使用することができる。

なお、大型モニターを使用する場合、接続するパソコン等は提案者が用意すること。また、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。

キ ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

ク 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

ケ 選定委員会の委員が評価採点を行い、最低基準点（総得点の6割）を超えた者のうち、最も点数が高い提案者を受託候補者とする。

#### (3) 評価基準

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

##### ア 業務遂行能力 【25点】

(7) 統括責任者及び配置予定者の専門性・経験（PPP/PFI、アリーナ・スポーツ施設、土地取得・法務、財務等）が十分か。・・・5点

(4) 類似案件の実績（官民連携、アリーナ等のスポーツ施設整備）があり、確実な業務遂行が期待できるか。・・・10点

(5) 実施体制（役割分担、上位者との連携、遂行能力）が具体的で、本市の担当部署と緊密に連携できる体制か。・・・10点

##### イ 企画提案内容 【65点】

(7) 業務の目的理解及び基本方針が適切か。・・・15点

(4) 実施方針・検討手法（成立性分析、論点整理、比較検討手法）が具体的かつ現実的

か。・・・20点

(ウ) 成立性分析力・協議支援力（事業者提示額の検証、協議論点の設計、市への報告資料作成等の支援能力）が優れているか。・・・15点

(エ) 土地取得手法・法務整理力（現所有者から市への取得方法・条件の整理及び法務リスクの整理）が適切か。・・・10点

(オ) 工程計画の妥当性（令和8年度内の現実的なスケジュール管理）が図られているか。・・・5点

ウ 業務委託料 【10点】

(7) 見積額・・・10点

算出方法は、配点10点×（最低見積価格÷当該提案者の見積価格）とする。

（小数点以下第2位を四捨五入する。）

2 結果通知

苫小牧駅周辺エリア官民連携可能性調査・検討業務に関する公募型プロポーザル実施要領「1

5 結果の通知・公表」のとおり

苫小牧駅周辺エリア官民連携可能性調査・検討業務公募型プロポーザル選定委員会 採点表

申請者名		委員名	
------	--	-----	--

評価項目及び評価内容	配点					評価点	合計
	大変良い	良い	普通	やや劣	劣		
<b>1 業務遂行能力に関する項目</b>							
① 統括責任者及び配置予定者の専門性・経験（PPP/PFI、アリーナ・スポーツ施設、土地取得・法務、財務等）が十分か。	5	4	3	2	1		/25
② 類似案件の実績（官民連携、アリーナ等のスポーツ施設整備）があり、確実な業務遂行が期待できるか。	10	8	6	4	2		
③ 実施体制（役割分担、上位者との連携、遂行能力）が具体的で、本市の担当部署と緊密に連携できる体制か。	10	8	6	4	2		
<b>2 企画提案内容に関する項目</b>							
④ 業務の目的理解及び基本方針が適切か。	15	12	9	6	3		/65
⑤ 実施方針・検討手法（成立性分析、論点整理、比較検討手法）が具体的かつ現実的か。	20	16	12	8	4		
⑥ 成立性分析力・協議支援力（事業者提示額の検証、協議論点の設計、市への報告資料作成等の支援能力）が優れているか。	15	12	9	6	3		
⑦ 土地取得手法・法務整理力（現所有者から市への取得方法・条件の整理及び法務リスクの整理）が適切か。	10	8	6	4	2		
⑧ 工程計画の妥当性（令和8年度内の現実的なスケジュール管理）が図られているか。	5	4	3	2	1		
<b>3 業務委託料の評価</b>							
⑨ 見積額	10	8	6	4	2		/10
委員コメント						合計	/100点